

◆人文科学研究科 史学専攻 博士後期課程 カリキュラムマップ

教育研究上の目的								
史学専攻は、各自の専門分野において、安定した史料読解能力と深い研究理解に基づく創造性の高い高度な実証論文の執筆を継続し、その成果を博士論文にまとめることで研究・教育面において今後の歴史学界を担う人材を養成する。								
ディプロマ・ポリシー								
(知識・技能)								
1 専攻する歴史分野における先行研究に関する詳細かつ高度な専門的知識を有し、当該分野に関する史資料を独自に探索、蒐集、読解できる。								
2 先行研究への深い知見と高度な史資料の読解力を通じて独自に明確な課題を設定できる。								
3 適切な論理過程を経て、独創性が高く、当該分野の研究水準の向上に大きく貢献する新たな過去の歴史像を創造でき、歴史学界及び社会の発展に資								
(思考・判断・表現)								
4 過去の歴史的社会の独自の性格を歴史学の専門知識に基づいて理解できる。								
5 先行研究の成果に関する深い知識と適切な一次史料の解釈に基づき設定した研究課題を論理的に判断し、適切かつ論理的な文章で表現することがで								
(関心・意欲・態度)								
6 研究対象とする歴史的社会に関する先行研究の成果を的確に踏まえた上で、独自の視点から課題を設定し、適切な史資料の蒐集・調査を適切な分析を経て、独創性が高く、学界の研究水準を向上させる研究結果を自立的に創造することができる。								
分野系列	科目名	単位	知識・技能			思考・判断・表現		関心・意欲・態度
			1	2	3	4	5	6
【必修科目】	博士論文	0	○	○	◎	○	◎	◎
	博士論文指導	2	○	○	◎	○	◎	◎
【選択必修科目】	日本史演習	2 または 4	○	○	◎	○	◎	◎
	東洋史演習	2 または 4	○	○	◎	○	◎	◎
	西洋史演習	2 または 4	○	○	◎	○	◎	◎
【選択科目】	日本史特殊研究	2 または 4	◎	○	○	◎	○	◎
	東洋史特殊研究	2 または 4	◎	○	○	◎	○	◎
	西洋史特殊研究	2 または 4	◎	○	○	◎	○	◎
	古文書学文献学研究	4	◎	○	○	◎	○	◎
	史学理論史学史研究	4	◎	○	○	◎	○	◎